

2010年10月8日

「第8回全日本小学校ホームページ大賞」(通称：J-KIDS大賞2010)

「ベスト8」等全国大会表彰校の決定

J-KIDS大賞実行委員会

(事務局：株式会社損害保険ジャパン)

J-KIDS大賞実行委員会(実行委員長：村井 純 慶應義塾大学環境情報学部長)では、『ホームページの活性化を通じて、学校と保護者・地域とのより良い関係の構築に寄与するとともに、未来を担う小学生が、主体的・積極的にホームページを使いこなす環境の醸成とリテラシーの育成に貢献する』ことを理念として、「第8回全日本小学校ホームページ大賞」(J-KIDS大賞2010)を40の公的機関・企業・団体・大学などの協力を得て開催しております。

都道府県等代表校52校(7月16日発表済)および都道府県等優秀校378校(9月16日発表済)を決定し、全国大会を開催していましたが、今般、全国大会表彰校10校(「ベスト8」8校、「デジタルイメージ賞」1校および「グローイングアップ賞」1校)が決定しましたので、お知らせします。

なお、11月13日(土)に表彰式を開催し、上記10校の表彰を行うとともに、表彰校10校の中から選出した「J-KIDS大賞」1校、「文部科学大臣賞」1校、「総務大臣賞」1校、「経済産業大臣賞」1校の計4校をその場で発表し、表彰する予定です。

1. 受賞校の一覧

(1) ベスト8

都道府県等代表校52校から、選考委員会^(注1)で協議のうえ選出しました。

- ・ **北海道代表校 室蘭市立喜門岱小学校**
<http://www.muroran.iburi.ed.jp/~kimontai/index.html>
- ・ **神奈川県代表校 横浜市立桜井小学校**
<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/sakurai/>
- ・ **新潟県代表校 新潟市立亀田東小学校**
<http://www.kamedahigashi-e.city-niigata.ed.jp/>
- ・ **静岡県代表校 浜松市立大平台小学校**
<http://www.city.hamamatsu-szo.ed.jp/ohiradai-e/>
- ・ **和歌山県代表校 新宮市立王子小学校**
<http://net-kumano.com/ouji/>
- ・ **広島県代表校 尾道市立土堂小学校**
<http://www.onomichi.ed.jp/tsuchido-e/>
- ・ **鹿児島県代表校 鹿児島市立城南小学校**
<http://www.keinet.com/jyounans/>
- ・ **沖縄県代表校 那覇市立若狭小学校**
<http://www.nahaken-okn.ed.jp/wakas-es/>

(注1) 選考委員会は、12名の委員で構成されます。委員の一覧は、(別紙3) J-KIDS大賞2010運営体制をご参照ください。

(2) デジタルイメージ賞

都道府県等代表校52校および都道府県等優秀校378校の計430校の中から「デジタルイメージを有効に活用し、子どもたちの学校生活の様子をセンスよく伝えているホームページ」を持つ学校を1校選出しました。

- ・ 埼玉県代表校 寄居町立鉢形小学校

<http://hachigata.sakura.ne.jp/hhp/index.php>

(3) グローイングアップ賞

都道府県等代表校52校および都道府県等優秀校378校の計430校の中から「子どもたちの日々の学校生活の様子がいきいきと表現され、子どもたちの『成長』が感じ取れるホームページ」を持つ学校を1校選出しました。

- ・ 石川県代表校 北陸学院小学校

<http://www.hokurikugakuin.ac.jp/primary/hokusyou.htm>

2. 今後の予定

(1) 最終選考の実施

本日発表しました全国大会表彰校10校の中から、実行委員会が選考・協議のうえ、「J-KIDS 大賞」1校、「文部科学大臣賞」1校、「総務大臣賞」1校、「経済産業大臣賞」1校の計4校を選出します（各大臣賞については、各省に相談のうえ選出します。）。

(2) 表彰式

本日発表しました全国大会表彰校10校をご招待して表彰式を開催します。さらに、その場で最終選考の結果発表および表彰を行います。

《日時》 11月13日（土） 14時～16時（予定）

《場所》 株式会社損害保険ジャパン 本社ビル 43階

住所：東京都新宿区西新宿1-26-1

3. お問い合わせ先

J-KIDS 大賞実行委員会事務局（株式会社損害保険ジャパン） info@j-kids.org

* マスコミの方以外の問い合わせは、メールのみに限定しております。

以 上

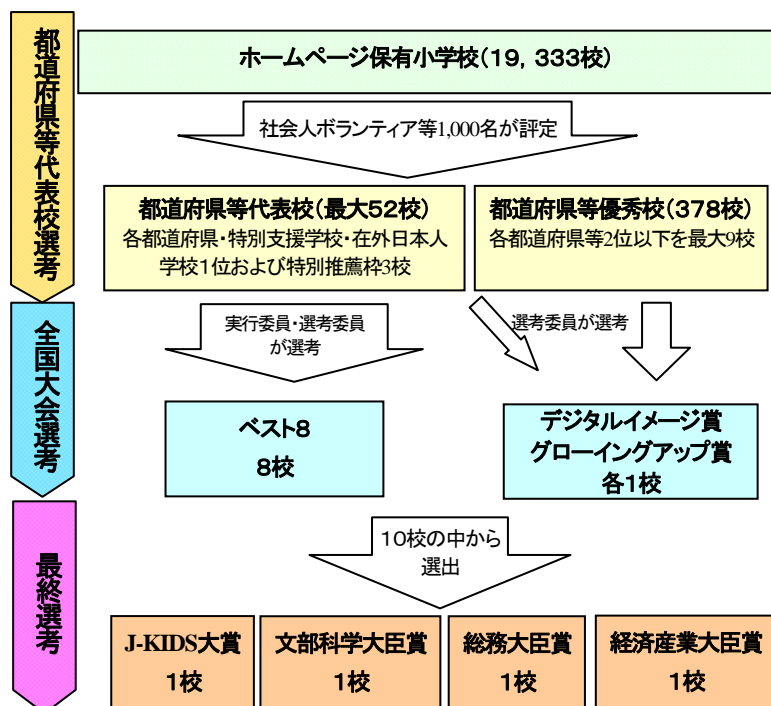
別紙1：全国大会表彰校一覧および表彰理由

別紙2：これまでの選考の流れおよび参照URL

別紙3：J-KIDS 大賞2010運営体制

賞	都道府県	小学校名	過去の全国大会受賞歴	URL	表彰理由
ベスト8	北海道	むろらん きもんたい 室蘭市立喜門岱小学校	なし	http://www.muroran.iburi.ed.jp/~kimontai/index.html	情報満載、工夫に富んだホームページ 小学校らしい明るく楽しい雰囲気印象的なTOPページをはじめ、工夫に富んだ多くのコンテンツが丁寧に制作されており、楽しめるホームページとなっている。また、学校の実情や魅力が十分に伝わってくる情報が掲載されている。「トビックス」、「学校行事」、「学習の様子」では学校生活の様子が子どもたちの表情をとらえた鮮やかな写真とともに丁寧に綴られており、33名の子どもたちの成長の様子をうかがい知ることができる。
ベスト8	神奈川県	よこはま さくらい 横浜市立桜井小学校	なし	http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/sakurai/	学校・保護者・地域で子どもたちを育むホームページ 必要情報を網羅し、学校生活の様子も丁寧に新鮮に発信しており、バランスのとれた完成度の高いホームページとなっている。「桜井こども情報局」や「ほたる日記」では、子どもたちが読み手を意識した情報発信を行っており、学校での様子がいきいきと伝わるページとなっている。また、PTAやおやじの会などの専用ページを設け、保護者や地域の方が積極的に子どもたちの活動に関わることを支援している点も特長的であり、学校・保護者・地域で子どもたちを育む様子がうかがい知れる。
ベスト8	新潟県	にいがた かめだひがし 新潟市立亀田東小学校	07年:ベスト8 ★経済産業大臣賞 08年:ベスト8 09年:ベスト8 ★総務大臣賞	http://www.kamedahigashi-city.niigata.ed.jp/	全員参加で学校生活をリアルに伝えるホームページ 飾らない、いきいきとした表現で学校生活の様子をリアルに伝えている「東っ子ブログ」をはじめ、学校に関わる人々が様々な視点から投稿しているのが特長的であり、更新頻度も圧倒的。日々の活動の速報性を重視する一方、記事を利用して過去の取り組み内容をまとめているのも有意義である。職員全員が情報発信に携わり、学校経営におけるホームページの位置づけが明確になっている点もすばらしい。保護者・地域の方も情報発信に参加しており、学校と地域が一体となった運営がなされている。
ベスト8	静岡県	はままつ おおひらだい 浜松市立大平台小学校	09年:グローイングアップ賞	http://www.city.hamamatsu-szo.ed.jp/ohiradai-e/	毎日更新、愛情あふれるホームページ 職員・給食・児童と3本のブログが毎日丁寧に更新され、子どもたちのコメントには臨場感があり、先生のコメントには愛情が感じられる。それぞれ読み応えがあり、毎日楽しめるものとなっている。また、基本情報や学年だより等の印刷広報物の掲載が豊富で、保護者のニーズに的確に答えていることがうかがい知れる。トップページの写真コレクションや、先輩おかささんからのアドバイスなど、他校にとっても参考になるポイントが多いホームページ。
ベスト8	和歌山県	しんぐわ おうじ 新宮市立王子小学校	なし	http://net-kumano.com/ouji/	シンプルな中に有用な情報が詰まった、保護者にとって嬉しいホームページ シンプルで分かりやすいデザイン・構成の中に多くの情報が効率的に埋め込まれている。高い頻度で更新されている「校長室つうしん」からは教育活動への想いが伝わってくる。「毎日おいしい給食」や学年ごとの情報発信も充実しており、保護者にとっても嬉しいコンテンツとなっている。「ホームページクラブBlog」をはじめとした子どもたちからの情報発信は、日常の学校生活をリアルに感じることができる。
ベスト8	広島県	おのみち つちどう 尾道市立土堂小学校	06年:デジタルイメージ賞 07年:ベスト8 08年:ベスト8 ★総務大臣賞 09年:ベスト8 ★J-KIDS大賞	http://www.onomichi.ed.jp/tsuchido-e/	楽しい学校生活を、楽しく垣間見られるホームページ 「土堂っ子日記」や「フォトアルバム」は子どもたちの目線での写真や記事がおもしろく、子どもたちが日常的にホームページの運営にたずさわっている様子がうかがえる。豊富に掲載されたクオリティの高い写真や動画は臨場感があふれ、楽しい学校生活をリアルに伝えている。また、Twitterを導入し、保護者や地域への情報提供とコミュニケーション促進が図られている点も特長的。細部までこだわって作られており、見ていて楽しい情報満載のホームページ。
ベスト8	鹿児島県	かごしま じょうなん 鹿児島市立城南小学校	07年:デジタルイメージ賞 09年:ベスト8	http://www.keinet.com/jyounans/	子どもが主役！いきいきとした様子が伝わるホームページ 学校として発信したい情報がうまく整理され、日々のお知らせも充実しており、保護者にとっても大変有用である。「城南キッズブログ」や「子どもニュース」など、子どもたちが主体となった更新も盛んに行なわれており、学校生活の様子がいきいきと発信されている。学校での出来事をホームページを通して共有できるので、家族との会話や情報共有につながることも期待できる。
ベスト8	沖縄県	なは わかさ 那覇市立若狭小学校	なし	http://www.nahaken-okn.ed.jp/wakas-es/	子どもたちの元気が伝わる、色彩豊かなホームページ トップページの印象的な写真をはじめ、「写真でみる行事」や動画などは臨場感があり、元気な子どもたちの様子が伝わってくる。思わず次々とページを開いてみたくなるような、色彩豊かで魅力的なホームページである。「若狭っ子ブログ!」「若狭っ子給食ブログ」の2つのブログでは子どもたちが日常的に情報発信に参加しており、またPTAブログでは学校と地域が連携して運営している様子が見てとれる。
デジタルイメージ賞	埼玉県	よしい はちがた 寄居町立鉢形小学校	08年:ベスト8 ★経済産業大臣賞	http://hachigata.sakura.ne.jp/hhp/index.php	鮮やかな写真で学校の様子がダイレクトに伝わるホームページ トップページの「みんなのじまん鉢小ベスト6」は、流れる画像とタイトルの表現がとても特長的。子どもたち・職員・PTAそれぞれのブログでは、日頃の活動や思いがうかがい知れる。また、卒業生からの情報発信もあり、卒業生も含めた地域とのつながりの強さを感じる。子どもたちのごく自然な生活をありのままに写したスナップ写真が多く、保護者をはじめ、閲覧者に日々の学校の様子がダイレクトに伝わる。多くの情報が写真やフラッシュを用いてセンスよく整理されており、完成度の高いホームページとなっている。
グローイングアップ賞	石川県	ほくりくがくいん 北陸学院小学校	06年:ベスト8 09年:ベスト8	http://www.hokurikugakuin.ac.jp/primary/hokusyuu.htm	子どもたちの成長をあたたく見守るホームページ 行事や日常生活に関する数多くの写真や丁寧なコメントが子どもたちの声とともに掲載されており、温かく見守られながら日々成長していく子どもたちの様子が伝わってくる。また「こちら情報局」をはじめ、子どもたち自身もホームページづくりに携わっている。給食コーナーでは、メニューの写真も子どもたちによるものとなっており、さらに食事風景のスナップや、給食の先生と6年生によるコメントなど、食育を地域に発信する充実ぶりもすばらしい。

1. これまでの選考の流れ



※各大臣賞については、各省に相談のうえ選出します。

(1) 都道府県代表校選考

- ①一次評定：4月28日～6月7日
選考対象校（19,333校）のホームページを
選考ボランティア等（約1,000名）が閲覧し、
評定基準に従って実施しました。
- ②二次評定および都道府県代表校の内定：
6月8日～7月6日
事務局においてボランティア等が行った
選考の結果を精査し、都道府県等代表校、
都道府県等優秀校を内定しました。
- ③都道府県等代表校（52校）の発表
（ニュースリリース7月16日済）
- ④都道府県等優秀校（378校）の発表
（ニュースリリース9月16日済）

(2) 全国大会選考

- ①全国大会選考スタート：8月2日
- ②全国大会選考会開催：9月15日
選考委員により全国大会表彰校10校を選出
しました。
- ④全国大会表彰校（10校）の発表
（今般のニュースリリース）

2. 参照URL

- 「J-KIDS 大賞公式サイト」
 - ・ トップページ
<http://www.j-kids.org/>
 - ・ 全国大会表彰校10校の一覧とホームページリンク
<http://www.j-kids.org/progress/best10.html>
 - ・ 「都道府県等代表校」52校の一覧とホームページリンク
<http://www.j-kids.org/progress/selected52.html>
 - ・ 「都道府県等代表校」52校および「都道府県等優秀校」378校のホームページリンク
<http://www.j-kids.org/progress/schoolmap.html>
- 過去のニュースリリース等発表資料
 - ・ 4月28日付けニュースリリース資料（J-KIDS 大賞 2010 スタート）
<http://www.sompo-japan.co.jp/news/20100428.html>
 - ・ 7月16日付けニュースリリース資料（都道府県等代表校の決定）
http://www.sompo-japan.co.jp/news/20100716_1.html
 - ・ 9月16日付け資料（都道府県等優秀校の決定）
<http://www.sompo-japan.co.jp/topics/20100916.html>

1. 主催

J-KIDS 大賞実行委員会

2. 実行委員会

(委員長) 村井 純 慶應義塾大学 環境情報学部長・教授
 (委員) 大川 恵子 慶應義塾大学大学院 メディアデザイン研究科教授
 小林 和真 倉敷芸術科学大学 産業科学技術学部 IT 科学科教授
 豊福 晋平 国際大学グローバル・コミュニケーション・センター准教授
 中島 洋 経済ジャーナリスト

3. 選考委員

大澤 隆男 株式会社日立製作所 デザイン本部 本部長
 加治佐 俊一 マイクロソフト ディベロップメント株式会社 代表取締役社長
 木下 剛 シスコシステムズ合同会社 専務執行役員 テクノロジー担当
 久世 和資 日本アイ・ビー・エム株式会社 執行役員
 角 秀洋 株式会社損害保険ジャパン 取締役常務執行役員
 前沢 孝夫 NTTコミュニケーションズ株式会社 取締役
 松阪 喜幸 キヤノンマーケティングジャパン株式会社 理事 コミュニケーション本部 本部長

4. 後援

文部科学省／総務省／経済産業省／NHK／
 倉敷芸術科学大学／慶應義塾大学／WIDEプロジェクト

5. 協賛

株式会社インフォメーション・ディベロップメント／NTT コミュニケーションズ株式会社／
 株式会社 NTT データ／キヤノンマーケティングジャパン株式会社／
 株式会社 CSK／シスコシステムズ合同会社／株式会社損害保険ジャパン／
 日本アイ・ビー・エム株式会社／日本ビューレット・パッカード株式会社／
 パナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社／
 株式会社日立情報システムズ／株式会社日立製作所／富士通株式会社／
 マイクロソフト株式会社／丸紅情報システムズ株式会社／みずほ情報総研株式会社

6. 協力

アドビ システムズ 株式会社／株式会社インターネット総合研究所／
 NEC ソフト株式会社／キッズgoo(NTTレゾナント株式会社)／沖電気工業株式会社／
 特定非営利活動法人 学校インターネット教育推進協会／
 国際大学グローバル・コミュニケーション・センター／
 株式会社スペースポート／株式会社セールスフォース・ドットコム／
 財団法人電力中央研究所／東京書籍株式会社／東京電力株式会社／
 西日本電信電話株式会社／日本航空／日本電気株式会社／
 東日本電信電話株式会社／株式会社ベルシステム24／社会人ボランティアの皆様

7. 事務局

株式会社損害保険ジャパン